

所管施設調査

【総務委員会】

7月22日に所管施設調査を行いました。

今回は、旧養源小学校、福島支所庁舎、消防署福島出張所を訪れ、施設の現状を調査し、担当者との意見交換をしました。

旧養源小学校は特定非営利活動法人山王学舎を相手方として、令和6年度から令和10年度までの5年間、市有財産の減額による貸し付けを行っています。山王学舎は、旧養源小学校の木造校舎を活用され、この夏休みに、市内の子どもと福岡方面の子どもを対象とした、お泊り読書会を実施されており、松浦市の交流人口の増加と地区の活性化に寄与されていました。

福島支所庁舎、松浦消防署福島出張所ともに、壁のひび割れや雨漏り、シロアリによる柱や床等の腐食が酷く、著しい老朽化が目立ちます。空調設備も十分に整備されていない状況にあり、防災拠点、行政サービス施設として早期の改善を求められる状況にあることを確認しました。

今後の議案審査および政策提言に役立ててまいります。

総務委員会所管施設調査の様子



消防署福島出張所



福島支所庁舎



旧養源小(NPO法人山王学舎)

【文教厚生委員会】

7月4日～5日に所管施設調査を行いました。

4日は福島町の斎苑、図書館、歴史民俗資料館、総合運動公園、小中学校、学校給食共同調理場、診療所。5日は鷹島町の埋蔵文化財センター、鷹島公民館、高齢者生活福祉センター(水仙苑)、小中学校、学校給食共同調理場、診療所の各施設の現状調査や今後の活用などについて担当課と意見交換を行いました。

両町の学校施設以外は、老朽化が目立ち各施設とも雨漏りや外壁の剥がれなどがみられました。今後については予算も限られているので、状況を見ながら修復などを行っていくとの事でした。福島町の総合運動公園は、公園敷地内を使用して中総体駅伝などを行えるのではないかと、委員から意見が出ました。また鷹島町の水仙苑については予算の兼ね合いもあります。個室があり空室にしておくのがもったいなく、活用方法についても、修復を行えば、市内の独居高齢者、または高齢夫婦にとって十分住める環境になると委員から意見が出ました。

今回の施設調査を行い行政と連携をとり、市民の皆さまにとってより良い環境で利用できるよう努めていきます。

文教厚生委員会所管施設調査の様子



埋蔵文化財センター



福島歴史民俗資料館



福島図書館